

Hot Brands 2020 : The Wines That Defined the Year

by Erin Kirschenmann
February 24, 2021



Scheid Family Wines 2019 Sunny with a Chance of Flowers Chardonnay : ” Better for You ・健康志向 ” でポジティブさとバランスを強化する

昨年は” どうやって明るい面に目を向ける方法を見つけるか。 ” が重要で、それはまさにシャイド・ファミリー・ワインズが行ったことでした。

物語は 2019 年 1 月に戻ります。Scheid Family Wines の代表取締役副社長であるハイディ・シャイドは、元広告会社の代表であったテリザ・スクリプスに”Sunny with a Chance of Flowers “というブランドのコンセプトをアプローチされました。

ハイディは語ります。「私は ” Sunny “ のコンセプトを、見た瞬間に気に入りました。名前の型破りさと、それが醸し出すポジティブな姿勢、すべてが私を笑顔にしてくれました。そして同僚や 27 歳の娘にも見せましたが、皆がこれを気に入ってくれたのです。」

Sunny が社内でも議論されていたのと同時期、White Claw (アルコール炭酸飲料の人気ブランド) がアメリカの飲料用アルコールの世界でブームをおこしていましたが、ワインの世界はまだ置き去りでした。ハイディは、他の多くの人と同様に、ハードセルツァー (アルコール炭酸飲料) というカテゴリーが成長していくのを目の当たりにし、低カロリー、低糖質、低アルコールというワインがこれに対抗できるかどうかを疑問に思っていました。そしてチームは調査を開始、このワインの可能性を市場に見出したのです。

「市場調査は、私たちの直感が伝えていることを裏付けていました。」

ハイディは、小売店や流通パートナーと早い段階から話し合いを始めました。その時点では、新しいブランドを立ち上げる準備ができていた人はいませんでしたが、「NO」と言った人もいませんでした。実際に、彼らは興味をそらされていたのです。

彼女は早速、低アルコール、低カロリー、低糖質でありながらも素晴らしい味わいのワインが実現可能かどうかを確認するために、ワイン醸造チームに声をかけました。

そこで元棒高跳び選手でセレブのパーソナルトレーナー、そしてミレニアル世代のワインメーカーでもあるケイシー・ディ・シーザが登場しました。彼には挑戦する準備ができていました。

「ケイシーは枠にとらわれない考えを持っています。非常に楽観的で実行力もある。このワインでどこまでやれるのか、本当にワクワクしていました」とハイディは語っています。ケイシーは、収穫時期、発酵条件、アルコール除去方法の完璧な組み合わせを見つけるために、次から次へと試行錯誤を繰り返しながら、これを実現するための研究に取り掛かりました。

最終的には、プロセスは非常にシンプルだと彼は言います。ブドウは他のワインと同じ方法で栽培され、シャルドネの場合は、バランスの取れた酸と完全な Brix（23~24の間）で収穫、ブドウはプレスし、ワイナリーが全てのシャルドネに使用しているのと同じ、厳選された酵母を使用して辛口に仕上げます。この時ケイシーはフルーティーなアロマを損なわないように、通常よりも少し低い温度でアルコール発酵を行いました。

ワイン造りの唯一の大きな違いは、アルコール度数を引き下げる点でした。いくつもの異なる方法や完成品をテストした後、彼らは、アロマやフレーバー化合物を除去することなく、低アルコールのスイートスポット（調度よいポイント）を完成させるため、逆浸透と浸透輸送を使用した独自の2つのステップ・プロセスを開発しました。

「アルコールがゆっくりと引き抜かれ、ワインの進化を見ることが出来、どこに向かっているのかを知ることができます。最終的には、9%が一番良い状態で、すべてのフレーバーを保持したまま、この低いアルコール度数に耐えうるワインを産み出す事が出来ました」とケイシーは言っています。



これはもちろん、同社が言うところのマーケットに受け入れられる” Better for You・健康志向ワイン”を見つけるための鍵でした。

“スイートスポットを見つけることが最も重要なことでした。通常、アルコールを抜くと、同時に香り、フレーバー、そして非常に重要な、口当たりやテクスチャーも抜かれるリスクがあり、するとワインと料理を結びつける楽しい体験ができなくなってしまうのです。

シャイド・ファミリー・ワインズには、低アルコールでありながらも素晴らしい味わいのワイン生産を実現する方法とチームが愛するブランド・アイデアがあったのです。作業を開始して9ヶ月が経過したこの頃、“Sunny with a Chance of Flowers”と“Better for You・健康志向”のプロジェクトが収束しました。

コロナのロックダウン開始から約3ヶ月後の2020年6月16日、「サニー・ウィズ・ア・チャンス・オブ・フラワーズ」は、ソーヴィニヨン・ブラン、シャルドネ、ピノ・ノワールで発売されました。このワインはアルコール度数9%に加え、カロリーはわずか85カロリー、糖分ゼロ、サステイナブルな栽培方法で栽培されたブドウを使用しており、裏ラベルには炭水化物、タンパク質、脂肪分が目立つように記載されています。

この“Better for You”ワインのカテゴリーは、ここ2年で急成長を遂げており、過去10年間に出現した健康とウェルネスのトレンドを引き継いでいます。消費者がこれらの選択肢を受け入れている事は知られており、ワイナリーはそれに追いつくために最善を尽くしています。

ハイディは、競争が激化していることをあまり心配していません。このワインは皆が大好きなブランドで、彼女の報告によると、自社スタッフの多くが自宅で飲んでいるワインなのだそう。「畑からワイナリー、瓶詰め、倉庫まで、全社員がサニー・ウィズ・ア・チャンス・オブ・フラワーズの成功に関係しているのです。」

輸入発売元

ORCA
INTERNATIONAL

オルカ・インターナショナル株式会社 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-2-19 9F
TEL 03-3803-1635 FAX 03-3803-1637 www.orca-international.com